

令和4年度「高校生模擬議会」実施要領

1 趣旨

これから有権者となる高校1・2年生が、地域の課題や解決策を考えるグループワークや模擬議会を体験することにより、政治や選挙に対する関心を高める。

2 主催

青森県選挙管理委員会、青森県明るい選挙推進協議会

3 対象校

(1) グループワーク

県内高等学校（模擬議会参加校では、グループワークも実施します。模擬議会に参加せず、グループワークのみの実施も可能です。）

(2) 模擬議会

県内高等学校 3校

4 実施時期

(1) グループワーク

実施校の希望する時期を基に調整（令和4年12月頃まで）

(2) 模擬議会

令和5年2月上旬（参加校と打合せの上、決定）

5 テーマ

「青森県の活性化策」 ※ グループ毎に、「人口」、「農林水産業」、「観光」、「健康」の4分野から1分野を選択して、活性化策を検討します。

6 内容

(1) グループワーク（各校において学年単位等で実施）

- ・ 進行は、県選挙管理委員会が依頼したコーディネーター（明治大学 藤井剛特任教授を予定）が務めます。
- ・ 検討を深めるため、3時限（50分×3コマ）での実施を推奨しますが、時間の確保が困難な場合は、2時限（50分×2コマ）での実施も可能です。

項目	基本的な内容
グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県選管から概要説明（模擬議会の趣旨、実施方法等を説明） ・ グループワーク実施（グループに分かれ、青森県の活性化策を検討）
発表	<ul style="list-style-type: none"> ・ グループ毎にまとめた内容を発表

※ グループワークの前後で、事前学習及び事後学習（県選管提供「統計データから見る青森県の姿」の読み込み等）を実施してください。

(2) 模擬議会（県庁において実施）

各校の代表グループに、県議会本会議場において、グループワークの成果を発表していただくほか、県議会議員からの質問に対する答弁及び県関係部局への質問を行っていただく予定です。

なお、来庁には、県選挙管理委員会借上げの送迎バスを御利用いただきます。また、模擬議会終了後、発表内容等を取りまとめた報告書を作成し、県内高等学校及び県議会議員等へ配布します。